

怒涛

題字 藤 祿 郎 氏
近

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者 土田新吾
印刷所 印 刷 所
(株)柏崎インサツ

平成二十一年度総会の報告

同期の絆・母校への想いより強く

二〇〇九(平成二十一年度)の柏中・柏高同窓会総会は八月一日(土)に柏崎産業文化会館で開催された。午後二時から恒例の記念講演は西川孝純氏(高19)と牧野由紀子氏(高16)のお二人からお話しいただきました。また、午後五時からの総会および懇親会には約三〇〇人の会員が参集して盛大に行われました。招待恩師は品田悦一先生と吉岡又司先生でした。

総会には田村秀一幹事(高19)の進行で進められました。土田新吾会長(高16)は今年の母校創立一一〇周年記念事業にむけた準備に入っているが、諸般の厳しい経済事情ではあるが、その節は会員諸氏のご協力を是非お願いしたいと挨拶し、浅野 隆学校長は文武両道を目指して生徒・教職員とも全力で取り組んでいると報告しました。また、来賓として村田仙二関西相协会会长(高11)、西川孝純東京柏会副会長(高19)、本日京柏会副会長(高19)の講師、勝井丈美新潟柏会副会長(高23)の三氏を代表して村田仙二氏から震災後二年経ったが更なる復興を願うと激励がありました。

懇親会には吉田淳二代表幹事(高31)の進行で行われ、西川孝純東京柏会副会長の乾杯の音頭で杯を挙げました。同期での懇談から次第に入って盛り上がり、あつという間に二時間が過ぎました。最後は会田 恵幹事(中41)の音頭で万歳三唱し散会となりました。



講演会

午後五時半からの総会・懇親会に先立ち、午後二時から産文化ホールにおいて恒例の同窓生による講演会が行われました。今回は、高19回卒の西川孝純氏

(共同通信社論説委員長
と高16回卒の牧野由紀子氏
(東大薬学部薬品代謝化学
教室研究員)のお二人から
講演いただきました。



牧野由紀子氏 (高16)
東大薬学部薬品代謝化学教室研究員
「薬物乱用
—大麻・覚せい剤・向精神薬・
エクスタシー錠剤等」

大麻・覚せい剤などの特性や人体への影響など分かりやすい写真やデータで説明して薬物乱用を強く訴え、教育の力が最大の決め手だと断言しました。



西川孝純氏 (高19)
共同通信社論説委員長
「政治取材30年でみえたもの」

平成の20年の間に総理大臣が14人も替わるのはおかしいのではないかと、豊富な政治取材の経験と政治や世界の動きを的確にとらえる鋭い感覚で、歯に衣を着せぬ大変分かりやすい話でした。

盛況の東京柏会総会

京 柏 会 盛況の東京柏会総会

今年度の東京柏会総会が、去る七月九日、日本倶楽部(丸の内国際ビル八F)において開催されました。

まず、開会の挨拶に立たれた近藤健彦会長(高12)より、約一〇〇名の参加者への感謝の言葉と「大いに親睦を深めよう」との呼び掛けがありました。

ついで、柏崎から参加の土田新吾柏中・柏高同窓会会長(高16)から、被災後の困難を乗り越えて立派な成果を出してくれた母校の生徒や指導に当たられた先生方への賛辞、新しい同窓会役員体制の紹介がなされました。

続いて、この四月に着任された浅野隆校長先生より、高校入試や大学入試、校内で取り組まれている諸活動などについての現状が報告されました。

そして、内山知也東京柏会名誉会長(中40)のご発声のもと、全員の「乾杯!」も楽しい時間を過ごすことができました。

そしてここで、毎年十一月の第二土曜日をめぐり同期会を開くことが決まりました。

それを受け、十一月には同期会を開催しました。残念ながら、新型インフルエンザの流行などもあって少数の参加になってしまいました。盛り上がり、新しいつながりもまたできたと感じています。

これを讀んだ同期の方にもぜひ参加していただき、同期のつながりを深めていきたいと思えます。

恒例のミニ講義講師は榎リコー代表取締役社長近藤史朗氏(高20)が務めて下さいました。雪道を歩いて通学した頃の思い出、厳しい経済環境下でのリコーの取り組み、現有社員数十一万人中六万人が外国人の国際的企業のリコーとして世界を飛び回る活動の様子などを話されました。リコーと柏崎のリコーが同じルートにあることにも触れられ、また、地元で学んだことや高校時代に受けた指導への感謝も述べられました。限られた時間でしたが、密度の濃いお話に参加者は大いに感激いたしました。

会は和やかに進み、会場内をのんびりと輪ができた記念写真のフラッシュが飛び交ったりしました。

少し時間を経て、会田洋柏崎市長(高17)の紹介とご挨拶がありました。「二回の地震で大きな被害があつたが、かつてない速さで復旧を果たすことができました。これからは本場の復興を目指す」と話され、ふるさと納税にも触れながらこれまで以上の支援を訴えました。

続いて、新潟産業大学の広川俊男学長(高20)から、十一年ぶりに入学定員を満たしたとの報告と、逆風の中にある地方大学だが個性化を図り頑張るとの決意が伝えられました。

楽しいひと時があつという間に過ぎ、お開きの時間が近づきました。

北角虎男副会長(中41)と歌手の舞さくらさん(新澤真美 高24)による米山甚句や三階節のご披露の後、全員で校歌を歌いました。

閉会の挨拶は西川孝純副会長。「都議選は自民敗北、総選挙はズバリ八月三十日」と結ばれ(後日、その通りになりました)。総会は成功裏に幕を閉じました。

声

同期会を開きました 米山浩行 (高37回)

私たち高三十七回卒業生は、昭和六十三年の三月に柏高を卒業しました。あれからもう二十五年。時の流れが年々速く感じるようになってきました。世間でいうアラフォー世代でしょうか。

そんな中、「そろそろ集まりたいね。」の声をまわりから聞こえてきたこと、そして今年度が同窓会の当番幹事にあたつてい

たことから、昨年の春アラフォーパーティーを開くことにしました。柏崎に残っている人を中心に声をかけるところ、四十人ほどの参加を得ることができました。

当日は、懐かしい顔でいっぱい。今まではあまりつながりなかった人と、同級生とい

うだけで何か心までもつながるような気がして、とても楽しい時間を過ごすことができました。

そしてここで、毎年十一月の第二土曜日をめぐり同期会を開くことが決まりました。

それを受け、十一月には同期会を開催しました。残念ながら、新型インフルエンザの流行などもあって少数の参加になってしまいました。盛り上がり、新しいつながりもまたできたと感じています。

これを讀んだ同期の方にもぜひ参加していただき、同期のつながりを深めていきたいと思えます。

事務局よりお知らせ!

柏中・柏高同窓会会員の皆様、いつも何かと母校のためにご援助賜り感謝申し上げます。昨年度から、本同窓会の専用電話回線を導入致しました。インターネットにも加入し、皆様と直接相互連絡が出来る態勢を作りました。同窓会の名簿のご利用等、ご活用の際はよろしくお願ひ致します。

- 柏中・柏高同窓会会長 土田新吾 (高16)
- 〒945-0842 柏崎市米山台五十一番十二
電話(〇二五七)二四一七二二
- 学校法人中延学園理事長 (朋優学院高等学校) 佐藤早苗 (高5)
- 〒140-8608 品川区西大井六十一番二二
電話(〇三三七八四)二二二二
- 鉄は面白い!
西川正純 (高14)
柏陽鋼機株式会社
株式会社レーザック柏陽
- 平野内科医院 平野徹 (高16)
〒945-0821 柏崎市幸町三一
TEL (二二一) 〇六五五
- 東京税理士会顧問 関本和幸 (中45)
税理士法人トップ会計事務所会長
〒160-0023 東京都新宿区西新宿七丁目十八番十八号
電話(〇三三三三三)七二一四番
FAX(〇三三三三三)三七四七番
- 本間内科医院 本間保 (高21)
柏崎市北半田一丁目一四八
TEL (二二一) 三六六六
- 柏崎司法書士会々員
村山照家 (中42)
TEL 〇二五七-22-4272
中村八郎 (高10)
TEL 〇二五七-24-4501
伊藤誉士勝 (高14)
TEL 〇二五七-22-2063
今井元紀 (高15)
TEL 〇二五七-24-5520
田辺信一 (高17)
TEL 〇二五七-23-7949
宮田知津子 (高25)
TEL 〇二五七-24-5522
江口淳 (高30)
TEL 〇二五七-20-0428



小林 孝嘉氏(高14)
電通大特任教授

島津賞受賞

島津製作所が設立した島津科学技術振興財団が、このほど科学計測の基礎研究で功績を上げた研究者として同氏を表彰した。

秒と世界最短のレーザー光を発生させることに成功し、タンパク質な高分子の分子レベルの化学反応の

二〇〇九年度 同窓会文庫所蔵登録一覧

同窓生による書籍の贈呈が今年度たくさん寄せられている。近年マスコミで活躍されている問題な日本語の北原雄氏をはじめとして多くの先輩諸氏の著作が寄贈されている。今回その中の一冊「団塊

の青春 中村一夫(旧姓・春日徳英(高19))著を紹介させていた。 『問題な日本語2』 続弾! なにが気になる? どうして気になる? 『問題な日本語3』 その3

「日本語のちやほや」 「よく出てくる」の漢字、 わかりやすく朝日、読 売、毎日、日経から新潮 文春まで 「北原保雄の日本語セミ ナー」 北原保雄著 「建築の世紀」 専門者論理 からの脱却 村田麟太郎著 「人間のうた 人生の四季

「団塊の青春」と言う本が書店に並んでいる。著者は春日徳英(高19)だ。著者は柏高を卒業した後、法政大学に進み、昭和四十二年から四十六年にかけての正味四年間の学生生活を東京で送っている。著者のこの学生生活における原体験が発想の原点になっていふものと思われる。主人公はクレスやパイオ先で多くの人と知り合い、社会的問題意識が目覚めていく。当時の日本は日米安保を擁護し、三島由紀夫戦争に加担し、三島由紀夫の自衛隊乱入などもあって



セミナーハウスより新校舎



旧図書館・現セミナーハウス



中村一夫・著 旧姓・春日徳英(高19)

『団塊の青春』

中村一夫・著

旧姓・春日徳英(高19)

「団塊の青春」と言う本が書店に並んでいる。著者は春日徳英(高19)だ。著者は柏高を卒業した後、法政大学に進み、昭和四十二年から四十六年にかけての正味四年間の学生生活を東京で送っている。著者のこの学生生活における原体験が発想の原点になっていふものと思われる。主人公はクレスやパイオ先で多くの人と知り合い、社会的問題意識が目覚めていく。当時の日本は日米安保を擁護し、三島由紀夫戦争に加担し、三島由紀夫の自衛隊乱入などもあって

柏崎・羽羽の地名

国土地理院の二千万分の一地図によれば全国で「柏崎」という地名は十五カ所あるそうです。市が一カ所、字(マゼ)が九カ所、駅が三カ所、岬が二カ所となつています。一市はもちろん当市のこと、三駅名は柏崎駅、東柏崎駅、三重県の伊勢柏崎駅、字名は岩手県遠野市、宮城県古川市、福島県相馬市、栃木県那須町、茨城県霞ヶ浦町、佐賀県唐津市、愛媛県内海村等、岬は長崎県松浦市、同三井楽町の二つです。柏崎姓も多くあります。

柏崎に象がいた

一九六四年、鯨波の国道工事現場から、ナウマン象の化石が発見されました。現在世界にはインド象とアフリカ象の二種類しかいませんが、化石象は三百種ほどのぼるといいます。氷河期で海水面が低下し、アジア大陸と日本との間にできた陸橋を渡ってきたといわれています。柏崎にはおよそ十数年前にきました。発見されたのは簡単にいえば歯と象牙です。残念なことに全身骨格はありませんでした。ナウマン象が住んでいた当時の鯨波は、開水期で海水が上昇し、御野立公園あたりの高台が岬とな

柏崎郷土物語(1) 岩下 正雄(高16)

きに着岸したあります。蒙古軍が北九州に押しよせてきた文永十一年(一二七四年)のことです。しかし当然のことながらこの地名はもと昔から使われていたことでしょう。 刈羽という地名は地名からつけられたといわれています。当地方は奈良・平安時代には「三嶋郡」に属し

筆者紹介

今号より「柏崎郷土物語」の連載をお願いします。 筆者の岩下正雄氏(高16)は市内東本町で廢物店を営んでおられますが、現在は青海川の郷土玩具(八痴姫の家)館長をされてお



岩下正雄

ります。執筆にあたり、柏崎郷土史の中から興味深いテーマを自分なりの視点で選び、先人の努力に敬意を表したい」と抱負を述べておられます。

あやふやだったが、読んでみて表によくわかったというお話から、へー!初耳だ。さすがに柏崎というお話まで、期待していただきたいと思えます。

(編集者)

高桑内科医院
高桑正道(高18)
柏崎市比角一丁目三十五番
TEL(21)二五五五

会田内科医院
会田 恵(中41)
柏崎市東本町(保健所前)

高島内科胃腸科
理事長 高島憲一郎(高13)
柏崎市扇町二丁目十三番
電話(二四)〇〇一一

馬場会計事務所
税理士 馬場 正人(高19)
〒946-0046 柏崎市四谷二丁目三十一番
TEL(二二)一六七一

矯正歯科 小児歯科
きたざわ 歯科
かみあわせ研究所
北澤 智昭(高23)
柏崎市幸町一丁目七番
TEL(22)六二二二

新潟医・歯学同窓会
会長 阿部 春樹(高17)
幹事 植木 智志(高45)
有限会社 信工 社
代表取締役 桑 山 秀 雄(高41)
柏崎市東本町三丁目四番三十番
TEL(〇五)五七三三三四八
FAX(〇五)五七三三三七八三

株会田写真真館
スタツフ一同
柏崎市扇町一丁目一八番
TEL二二一三六二四八

株式会社 植木組
取締役会長 植木 康之(高15)
取締役社長 植木 義明(高23)
新潟県柏崎市新橋一番八号

水地 学(高41)
柏崎御橋町二丁目四番
TEL(〇五)七三三二二四五五
FAX(〇五)七三三二二九二二

柏高SSH2年目の軌跡

我が国の将来をリードする科学技術系人材の育成を目的としたカリキュラムの開発を目指し研究開発指定校として平成二十年度に理数コース・理系部活動を対象に指定を受けたスーパーサイエンスハイスクール事業は一年目を迎えました。

■サイエンス講座から
一年生では「科学入門」(六月・新大理事周藤教授、置木が地球を救え) (七月・長岡技大・小笠原准教授、「小児医療からみた医学」(十月・新大医・内山医学部長、「ゲノミクスからプロテオミクスへ」(十一月・新潟工大・斎藤教授、「数学入門」(十一月・新大理事・泉池教授)の各講座を実施。また、本校教員により、「エネルギー科学」、「海の生物」、「DNAの科学」等を実施しました。

二年生では、物質エネルギー系と生命環境系に分け、希望分野をより深く探求する「講座」を実施しました。本校教員による基礎講義と実験の上に、大学の先生方によるより専門的な講座をもつ形にしました。「超伝導物性を探る」(新大理事・山田教授)、「生命科学を愛したPCR」(新大理事・山田教授)を実施しました。

■サイエンスツアー
こうした本校での取り組みとともに、校外でサイエンスツアーとして、大学や研究機関の訪問研修を実施しました。一年生は、筑波大学や、筑波研究学園都市の研究機関での研修。二年生は京都大学、大阪大学や理研(神戸)等を訪問しました。

■高大連携講座
二年生は長岡技術科学大学と新潟大学理学部で各二日間、大学スタッフを講師とした実験講座を実施しました。実験を通して探究姿勢の育成を目標に指導いただきました。

また、一年生は新潟大学理学部で、生物・地学分野の実験講座を実施しました。

これらの上、一年生は自分達のテーマ研究を進める「実験研究」、二年生は「課題研究」を進めています。

来年八月のSSH全国発表会での発表につながる研究です。

六月には、三年生が昨年から進めてきた「課題研究」の第一回発表会を開きました。

■国際交流
さらに、国際性を高める取り組みとして、日韓の高



サイエンス講座



ソウル科学高校での交流会

大理工井准教授)以上第一回、「ワエルが変える生物学」(ワイルドカウマガル)の生物学)、新大理事・前野准教授、「コンピュータと数学」(上智大理工角皆准教授(以上、第二回)。

十二月に六名の生徒を派遣し、ソウル科学高校、ハソン科学高校の二校を訪問。高大連携講座を佐渡環境講座でのレポートを英文で報告し、生徒間で互いの高校生活などについて意見を交換しました。

流暢な英語でプレゼンをする高校一年生や、外国語として日本語を選択している生徒が通訳を介さないで、本校生徒と自由に会話する姿に、韓国の科学教育、外国語教育を再認識し、学ぶことの多い研修となりました。

■サイエンススクール
本校生徒を講師とした中学生対象の科学講座「柏高サイエンススクール」を今年も実施しました。二の中一年生を対象に、本校二年生が「超伝導現象」について自分たちが学んだことを実験やスライドを用いて解説しました。ともに学ぶことでお互いに理解を深めることができ、中学生、高校生双方に好評です。

■スーパージョーニング講座
全校生徒を対象とする事業としてSSHスーパージョーニング講座を実施しました。SSHプログラムに取り組み、SSHIプログラムに取り組んでいる生徒たちも非常に前向きです。

様々な実験や経験ができるので非常にうれしいし、どんな知識を得ているのかを聞いてほしいという声も聞かれました。

SSHI事務局 寺尾

校生の交流を計画しました。

「SSHを生徒はどうみているか」
一年生のアンケートから見てみると、
「僕の知らない世界が広がっていて、とても充実した一年でした。面白そうな実験とかがいっぱいあって、課題研究で何を調べたいか迷っています。教科書に書かれていることはほんの少しであり、自分達の知っていることとはほとんどないと思いた。

様々な実験や経験ができるので非常にうれしいし、どんな知識を得ているのかを聞いてほしいという声も聞かれました。

SSHI事務局 寺尾

平成21年春のオーストラリア研修について



昨年二月二十日から三十日まで、今年度SSHのオーストラリア研修が実施されました。研修は、オーストラリアの東海岸、クイーンズランド州のゴールドコーストにて行われました。この時期は暖かい季節にあたり、日中の気温は二十度近く、半袖でも汗ばむほどの気候でした。また現地は白い砂浜が美しい海岸、緑豊かな平原、野生動物が生息する丘陵地帯があり、近代的な建物と自然の見事な調和を実感することができました。

受入校「Ukrig College」は、英語を学ぶことはもちろん、同校の生徒と一緒に授業を受けたり、日本の文化を紹介したりといった活動をしてきました。またホストファミリーとの生活を通して、オーストラリアの文化に触れ、コミュニケーション能力を向上させることができました。

よりご支援をいただいております。天候にも恵まれ、また事故や病気にあったトラブルもなく、非常に有意義な二日間だったと感じています。今年も一年生十二名が同じ研修に参加することになっております。現地での研修が楽しみです。

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」



水球の町! 柏崎への応援の様子

とができたと思います。天候にも恵まれ、また事故や病気にあったトラブルもなく、非常に有意義な二日間だったと感じています。今年も一年生十二名が同じ研修に参加することになっております。現地での研修が楽しみです。

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

<研修スケジュール>

1日目	柏崎から成田空港へ 空路オーストラリアへ
2日目	午前:プリズベン市内観光 午後:ホームステイ先へ
3日目	終日:ホストファミリーと過ごす
4日目	午前:英語クラス 午後:通常授業に参加
5日目	午前:英語クラス 午後:通常授業に参加
6日目	動物公園・海浜公園ツアーに参加
7日目	午前:英語クラス 午後:通常授業に参加
8日目	午前:英語クラス 午後:小学校を訪問し日本文化を紹介
9日目	ホストファミリーと過ごす 夕方:天体観測ツアーに参加
10日目	終日:ホストファミリーと過ごす
11日目	午前:英語クラス 午後:お別れ会
12日目	空路日本へ 成田空港から柏崎へ

水球の町! 柏崎へ

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」



水球の町! 柏崎への応援の様子

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

「柏高水球が伸びています。今夏十五年ぶりに全国高校総体に出場することができました。会場の大阪ドームには、関西柏会の皆様から応援が来てくださり、短い時間でしたが、柏中・柏高同窓会の「絆」と母校・後輩への強い思いが伝わりました。」

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 佐藤塗料株式会社 佐藤裕幸 (高20)

代表取締役 佐藤信義 (中39)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 山田 明彦 (高18)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 山田 明彦 (高18)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 山田 明彦 (高18)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 山田 明彦 (高18)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

代表取締役 高野 毅 (高30)

代表取締役 品田 優 (高16)

各部活動の足跡

陸上競技部 北信越新人大会四百m 第1位
水球部 北信越新人大会 第2位
写真部 全国高校総合文化祭へ

野球部

選手権大会
一回戦 柏崎7-0久比岐
二回戦 柏崎6-1上越総合技術

男子

柏崎地区1-7下決定戦
柏崎81-74柏崎総合
柏崎91-84大附属

女子

柏崎地区1-7下決定戦
柏崎2-0高田
柏崎2-0高田北城

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎2-0久比岐
二回戦 柏崎2-0富山南

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎1-2糸魚川
二回戦 柏崎0-2糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-2糸魚川
二回戦 柏崎0-2糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎1-2新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

女子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

男子

北信越地区大会
一回戦 柏崎0-1新潟聖天附属
二回戦 柏崎5-0糸魚川

かさぎ眼科
小形木工株式会社
小形明彦 (高16)

本間正樹税理士事務所
本間正樹 (高29)

株式会社 矢島鉄工所
代表取締役 矢島博生 (高40)

株式会社 サラト
代表取締役 土田新吾 (高16)

同窓会本部
代表取締役 土田新吾 (高16)

東京柏会
代表取締役 近藤健彦 (高12)